

5. フィリピンにおける台風水害被害(2011年12月)に関する被災地支援の概要
(各社から1%クラブに寄せられた報告の集計)

2012年7月30日現在
1%クラブ事務局(経団連政治社会本部内)

(1) 支援総額(義援金・支援金等、救援物資等)

項目	金額	回答数
義援金・支援金等	8200万円	27社・グループ・団体
救援物資等の提供(金額記入分のみを集計)	101万円	5社・グループ・団体
合計	8301万円	

(2) 義援金・支援金等の内訳

①実施主体別

項目	金額
日本の本社・グループ会社・支社	6826万円
海外被災国の現地法人等	573万円
海外被災国以外の海外現地法人等	100万円
社員募金等(含 労働組合)	701万円
	8200万円

②寄付先別

項目	金額
ジャパン・プラットフォーム	1361万円
日本赤十字	1433万円
日本のNGO・NPO等	20万円
海外被災国政府・自治体(含 在日大使館)	2900万円
海外被災国の赤十字	1072万円
海外被災国のNGO等	960万円
海外被災国以外の海外赤十字等	100万円
その他	354万円
	8200万円

(会社名公表可能分、五十音順)

※ 義援金・支援金等の拠出企業(27社・グループ)

- | | |
|-------------------------------|-------------------|
| 1 伊藤忠商事 | 11 電通国際情報サービス |
| 2 NEC | 12 ニコン |
| 3 MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス | 13 日本製鋼所 |
| 4 花王グループ | 14 日本郵船グループ |
| 5 キヤノングループ | 15 日立製作所 |
| 6 シンシア | 16 丸紅 |
| 7 住友金属鉱山 | 17 みずほフィナンシャルグループ |
| 8 住友商事 | 18 三井物産 |
| 9 セイコーエプソン | 19 三菱商事 |
| 10 武田薬品工業 | 20 三菱東京UFJ銀行 |
- ほか7社

※ 救援物資等の提供企業(5社・グループ)

社名(グループ名)	品目	数量	提供先
NEC	古着	30	
	毛布	20	
	缶詰	40	
花王グループ	生活用水		カガヤン市内の住民
キャノングループ	救援物資	段ボール3箱	フィリピン赤十字社
麒麟ホールディングス	水製品 缶入りフード製品	303,639本 264,768食	カガヤン・デ・オロ地方自治体、フィリピン赤十字、イリガン地方自治体、ドゥマゲッティ地方自治体
シャープ (シャープグループ)	被災地での無償洗濯 および 被災製品の特別修理対応	対応社員数 :延べ14名 (7名×2日間)	カガヤン・デ・オロ市 (ミンダナオ島北部)